

平成28年度事業報告

平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業概要は、次の通りです。

【1】第57回定時社員総会

- (1) 開催日 平成28年5月20日(金) 14:30~15:30
- (2) 開催場所 KKRホテル東京 11F 会議室
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-4-1
- (3) 出席者 社員総数20名 出席社員18名(内、委任状による出席者4名)
- (4) 議案

第1号議案 平成27年度事業報告承認の件(決議事項)

事業報告書に基づき説明があり、異議なく原案どおり可決承認された。

第2号議案 平成27年度収支決算承認の件(決議事項)

監事を代表して江面監事による監査報告がされ、議案について承認を諮ったところ異議なく原案どおり可決承認された。

第3号議案 平成28年度事業計画承認の件

平成28年度事業計画について説明が行われ、主な活動としてH27年度に取り組みが開始された「鉄道信号の信頼性と安全性の研究委員会」が今年度に報告書を発刊することや、同じく前期に立ち上げたホームページの充実を図ることなどを中心に具体的な取り組みの説明がされ承認された。

第4号議案 平成28年度収支予算承認の件

議案について承認を諮ったところ異議なく原案どおり可決承認された。

第5号議案 事務局職員任免の件(理事会議案、概要を報告)

第6号議案 新規入会会員の年会費承認の件

議長が承認を諮ったところ異議なく、原案どおり可決承認された。

(5) 平成28年度表彰式

信号貢献賞は(株)てつでん 村上恒美氏に、信号功労賞は会員企業9社11名の方々に表彰状の授与がおこなわれた。

(6) 記念講演会(16:00-17:00)

講師 国土交通省鉄道局 施設課長 江口秀二様

「踏切道改良促進法の改正等について」講演をいただく。

(7) 懇親会

【2】理事会

[2-1] 第1回理事会

第57回定時社員総会に先立って平成28年度第1回理事会が開催され、主に総会上程議案の審議が行われた。

(1) 開催日 平成28年5月20日(金) 14:30~15:00

(2) 開催場所 KKRホテル東京 11F 会議室
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-4-1

(3) 出席者

理事総数 12名、監事 2名、計 14名

出席理事 11名、監事 2名、計 13名 (うち委任状による出席者 1名)

(4) 議案

第1号議案 平成27年度事業報告承認の件

第2号議案 平成27年度収支決算報告承認の件

第3号議案 平成28年度事業計画承認の件

第4号議案 平成28年度収支予算承認の件

第5号議案 協会事務局職員任免の件

(5) 審議及び決議

提出された1号~4号の決議議案は審議の結果異議なく承認され、社員総会への議案付議が了承された。

また、第5号議案の協会事務局職員任免の件も異議なく承認された。

[2-2] 第2回理事会

平成28年度第2回理事会が開催され、主に平成28年度上期の事業報告他関連議案の審議が行われた。

(1) 開催日 平成28年11月4日(金) 15:00~16:00

(2) 開催場所 (株)京三製作所東京事務所会議室
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-2 新日石ビル5F

(3) 出席者

理事総数 12名、監事 2名、計 14名

出席理事 11名、監事 2名、計 13名 (うち委任状による出席者 1名)

(4) 議案

決議事項

第1号議案 平成28年度上期事業報告承認の件

第2号議案 平成28年度上期決算報告承認の件

第3号議案 平成28年秋の叙勲報告及び平成29年春の叙勲申請承認の件

第4号議案 新規入会申請承認の件

入会申請者1：ヨシモトポール株式会社

入会申請者2：府中電設工業株式会社

報告事項

第5号議案 その他報告事項

「鉄道信号の安全性・信頼性研究委員会」報告書発行の件

第6号議案 行事予定

(5) 審議及び決議

提出された1号～3号の決議議案は審議の結果異議なく承認された。

また、直前に追加された第4号議案の新規入会申請承認の件は理事会に諮った結果、異議なく入会が承認された。

これにより当協会の会員構成は正会員22社、賛助会員3社の計25社となった。

[2-3] 第3回理事会

第3回理事会が開催され、平成28年度下期の事業活動報告及び関連議案の審議が行われた。

(1) 開催日 平成29年3月29日(水) 15:00～16:30

(2) 開催場所 大同信号株式会社 本社4F会議室

〒105-8650 東京都港区新橋 6-17-19 新御成門ビル4階

(3) 出席者

理事総数12名、監事2名、計14名

出席理事11名、監事2名、計13名

(4) 議案

第1号議案 平成28年度事業報告(案)承認の件

第2号議案 平成28年度収支決算報告(見込み)承認の件

第3号議案 平成29年度事業計画(案)承認の件

第4号議案 収益事業の終了と非営利型一般社団法人への移行について

第5号議案 平成29年度収支予算(案)承認の件

第6号議案 平成29年度秋の叙勲候補者承認の件

第7号議案 平成29年度信号貢献賞・信号功労賞及び協会特別表彰候補者承認の件

第8号議案 新規入会申請承認の件

入会申請者：日本コンクリート工業株式会社

第9号議案 任期満了に伴う理事・監事候補者選任(案)承認の件

第10号議案 代表理事(会長・副会長)及び専務理事選定(案)承認の件

第 11 号議案 運営幹事交代及び協会事務局職員任免の件

【3】運営幹事会（平成 28 年度）

運営幹事会の構成

委員長 菱沼博昭（大同信号）、上田卓正（三工社）、兼次豊明（京三製作所）、大山 是*（てつでん）、中島 勇（吉原鉄道工業）、平塚益廉（信号器材）、藤原 健（日本信号）、村田章臣（東邦電機工業）以上 8 社 8 名及び協会事務局 2 名の計 10 名で構成。

なお、6 月 1 日付けで(株)てつでんの運営幹事は堺井稲生氏から大山 是氏に交代。

1. 第 1 回(H28.4.19) 出席者 9 名

- (1) 平成 27 年度 3 月度月次決算報告及び平成 27 年度通期決算報告
- (2) 第 57 回定時社員総会・平成 28 年度第 1 回理事会開催の件
- (3) 会報編集委員会
- (4) 事務局人事について
- (5) その他行事等

2. 第 2 回(H28.5.25) 出席者 10 名(代理出席 1 名)

- (1) 平成 28 年度 4 月度決算報告
- (2) 平成 28 年度第 1 回理事会及び第 57 回定時社員総会概要報告
- (3) 平成 28 年～平成 29 年協会行事予定について
- (4) 会報 39 号編集委員会
- (5) 運輸安全委員会鉄道事故調査官候補者推薦の件
- (6) その他行事予定等

3. 第 3 回(H27.6.20) 出席者 10 名

- (1) 協会関係人事異動について
- (2) 平成 28 年度 5 月度月次決算報告
- (3) 第 57 回定時社員総会議事録及び行事予定表の会員向け配布
- (4) 会報編集委員会
- (5) 安全性・信頼性研究委員会報告書の件
- (6) その他行事予定

4. 第 4 回(H28.8.17) 出席者 10 名

- (1) 平成 28 年度 6 月度及び 7 月度月次決算報告
- (2) 安全性・信頼性研究委員会活動報告
- (3) 信号用装置・機器の耐用寿命に関する検討委員会報告
- (4) 平成 29 年春の叙勲受章候補者の推薦（応募）について

- (5) 陸運機器調査の状況（国土交通省）
- (6) 経産省 中小企業経営強化法の証明団体受諾について
- (7) 電気関係 3 協会共催の平成 28 年度受章者祝賀会開催について
- (8) 会報第 39 号発行の件
- (9) ホームページについて
- (10) 国交省_セーフティネット第 5 号に基づく業況確認について
- (11) その他行事予定

5. 第 5 回(H28.9.27) 出席者 10 名(代理出席 1 名)

- (1) 平成 28 年度 8 月度月次決算報告
- (2) 安全性・信頼性研究委員会報告
- (3) 信号製品耐用寿命検討委員会活動報告
- (4) 平成 28 年秋の叙勲候補者の内示について
- (5) 平成 29 年春の叙勲候補者の推薦と審査状況について
- (6) 平成 28 年度受章者祝賀会の開催について
- (7) 鉄道事故調査官の推薦と派遣（運輸安全委員会）
- (8) 国交省要請 陸運機器調査表の提出の件
- (9) 試験研究費に関わる租税特別措置利用状況調査書の提出の件
- (10) 平成 28 年度第 2 回理事会及び SKG 会の開催案内発行の件
- (11) 協会ホームページ更新の件
- (12) 行事予定など

6. 第 6 回(H28.10.21) 出席者 8 名

- (1) 平成 28 年度 9 月度月次決算報告
- (2) 平成 28 年度上期決算報告（修正版）
- (3) 平成 28 年度第 2 回理事会開催及び安全性と信頼性研究委員会報告書発行について構成、予想費用、発行時期などの概要説明
- (4) 国土交通省講演会の概要（理事会終了後に開催、講師は車両工業企画室吉永室長）
- (5) 電気関係 3 協会共催の平成 28 年度受章者祝賀会開催の概要
- (6) 生産性向上設備投資促進税制の証明書発行業務について
（10.14 付け経産省産業政策局からの通達内容を説明）
- (7) 行事予定など

7. 第 7 回(H28.11.24) 出席者 9 名(代理出席 1 名)

- (1) 平成 28 年度 10 月度月次決算報告
- (2) 平成 28 年度第 2 回理事会開催結果報告

- (3) 新正会員 2 社増について概要報告
- (4) 安全性と信頼性研究委員会報告書作成の件報告
- (5) 平成 29 年新年賀詞交歓会開催概要の説明
- (6) 第 5 回鉄道技術展協賛名義使用承諾の件
- (7) 平成 29 年秋の叙勲候補者推薦依頼の件
- (8) 平成 29 年度信号功労賞及び信号貢献賞受賞候補者推薦依頼
- (9) 会報第 40 号編集委員会
- (10) 行事予定

8。第 8 回(H28.12.14) 出席者 9 名

- (1) 平成 28 年度 11 月度月次決算報告
- (2) 安全性と信頼性研究委員会報告書作成と配布の件
- (3) 平成 29 年新年賀詞交歓会開催概要の報告
- (4) 平成 29 年秋の叙勲候補者推薦依頼の件
- (5) 平成 29 年度信号功労賞及び信号貢献賞受賞候補者推薦依頼書発行の件
- (6) 会報第 40 号編集委員会
- (7) 行事予定

9。第 9 回(H29.2.23) 出席者 9 名

- (1) 平成 28 年度 12 月度月次決算報告
- (2) 平成 28 年度 1 月度月次決算報告
- (3) 平成 29 年新年賀詞交歓会開催結果報告
- (4) 会報第 40 号発刊の報告
- (5) 平成 29 年秋の叙勲候補者推薦状況の件
- (6) 平成 29 年度信号功労賞受賞候補者の資格審査
- (7) 協会特別表彰について
- (8) 正会員入会申請の件
- (9) 収益事業の終了と非営利型一般社団法人への移行について
- (10) 安全性と信頼性研究委員会報告書完成と配布について
- (11) 平成 28 年度第 3 回理事会上程予定議案の説明
- (12) 運営幹事会メンバー変更届の受理

10。第 10 回(H28.3.15) 出席者 9 名

- (1) 平成 28 年度 2 月度月次決算報告
- (2) 平成 28 年度 3 月度月次決算案及び年度決算見込みについて
- (3) 平成 28 年度第 3 回理事会付議議案の概要説明

- (4) 安全性・信頼性研究委員会報告書「鉄道信号の礎」の配布について
- (5) その他

【4】QC連絡会

機器関連の事故例の検討および品質情報の交換

QC連絡会委員構成

委員長 横山慶太郎（京三）、日本信号 3 名、京三 4 名、三工社 3 名、東邦電機 2 名、吉原鉄道 1 名、信号器材 1 名、大館製作所 2 名、てつでん 1 名、大同信号 4 名及び協会事務局 2 名の計 24 名。

1. 第 225 回(H28.4.27) 出席者 17 名
2. 第 226 回(H28.5.25) 出席者 15 名
3. 第 227 回(H28.6.29) 出席者 18 名
4. 第 228 回(H28.7.27) 出席者 16 名
5. 第 229 回(H28.8.31) 出席者 17 名
6. 第 230 回(H28.9.30) 出席者 16 名
7. 第 231 回(H28.10.26) 出席者 19 名
8. 第 232 回(H28.11.30) 出席者 15 名
9. 第 233 回(H28.12.21) 出席者 16 名
10. 第 234 回(H29.1.25) 出席者 16 名
11. 第 235 回(H29.2.22) 出席者 16 名
12. 第 236 回(H29.3.27 予定) 出席者 16 名

【5】公官庁関係

[5 - 1] 国土交通省関係

1. 鉄道製品認証業務運営委員会（H28.6.17）

（一社）日本鉄道車両工業会 7 階会議室で開催

日本大学の中村英夫氏を委員長に、国交省鉄道局から中山技術企画課長、委員は JR 東日本、東京地下鉄の各鉄道事業者、（独法）鉄道建設・運輸施設整備支援機構及び（一社）日本鉄道車両工業会、（一社）日本鉄道電気技術協会、（一社）信号工業協会の 3 協会で構成。

事務局は（独法）自動車技術総合機構交通安全環境研究所鉄道認証室。

審議に先立ち法人統合に伴う事業継承の報告があった。

2. 第6回鉄道認証情報交換会（H28.12.21）

（一社）日本鉄道車両工業会 6階会議室を借りて開催

国交省鉄道局技術企画課、交通安全環境研究所、鉄道総研、（一社）鉄道車両工業会、日本鉄道電気技術協会、信号工業協会などの団体及び車両メーカー、重電メーカー、電機メーカー、信号メーカー各社40数名の委員による会議で、鉄道製品認証審査に関する説明と関係各位の情報交換、意見交換が実施された。

3. 鉄道事故調査官候補者の推薦について（運輸安全委員会）

特定任期付職員として鉄道事故調査官の候補者推薦について国交省より打診があり、その後、5月23日付け「運委鉄第7号」により運輸安全委員会首席鉄道事故調査官 江國 実様より候補者の推薦について正式依頼文書が協会宛届いた。

4. 会社概要等調査表（陸運機器調査）の提出

国交省（及び経済産業省）では業況の把握及び政策立案のため、鉄道車両、鉄道車両部品、信号保安装置等（以下「陸運機器等」と表現します）の生産額、販売額及び輸出額などを毎年7～8月に調査しています。

5. 試験研究費に関わる租税特別措置利用状況調査書の提出

本調査は財務省指示により国土交通省鉄道局車両工業企画室経由で各工業界宛に発信される調査依頼であり、毎年8月に実施される。

内容は「試験研究費に関わる租税特別措」の利用状況調査でH27年度実績及びH28年度予定分の調査である。例年、京三製作所、日本信号、大同信号各社について調査表の提出を求められ、3社分のデータを期日の8月24日に提出した。

6. 平成28年度叙勲推薦と実績

（1）平成28年春の叙勲

平成28年春の叙勲候補者、元日本信号(株)社員 綱川睦雄氏は3月17日に国交省（内閣府より）から叙勲内示があり、叙勲伝達式は5月11日(水)にザ・プリンスパークタワー東京でおこなわれ、その後、皇居での拝謁に出席された。

（2）平成28秋の叙勲

平成28年秋の叙勲申請は本年2月に元(株)京三製作所社員 鈴木正明氏の推薦をおこない、審査を経て9月16日に国交省鉄道局技術企画課より内示通知を受け、11月10日(木)にグランドプリンスホテル新高輪での伝達式及び皇居での拝謁に出席された。

《平成 28 度の叙勲受章者一覧》

H28 春の叙勲（5月11日伝達式）		
瑞宝単光章	元日本信号(株)社員	綱川睦雄 氏
年齢 66 歳、勤続 44 年 平成 15 年 10 月 久喜事業所品質保証部信号保証グループ係統括担当		
H28 秋の叙勲（11月10日伝達式）		
瑞宝単光章	元(株)京三製作所社員	鈴木正明 氏
年齢 64 歳、勤続 43 年 平成 9 年 7 月 信号事業部製造部連動装置課 第 3 組立配線係長 平成 20 年 4 月 信号事業部製造部部品集成課 係長		

7. 平成 29 度叙勲候補者の推薦と結果について

(1) 平成 29 年春の叙勲候補者推薦

候補者概要は下記資料の通りである。

I 類候補者

にしかわ つとむ 西川 勉	昭和 20 年 11 月 1 日生 (株)京三製作所 会長	
団体歴 (抜 粹)	平成 18 年 5 月 平成 17 年 5 月	信号工業協会 会長 (代表理事) (社団)日本鉄道電気技術協会 副会長
賞 罰	平成 22 年 5 月 平成 24 年 10 月	(一社)信号工業協会 信号貢献賞受賞 鉄道関係功労 国土交通大臣表彰受賞

II 類候補者

すずき よしお 鈴木 良夫	昭和 27 年 2 月 14 日生 元日本信号(株)社員	
最終職歴	同社久喜事業所 品質保証部信号保証 2G 係長 (現業長)	
賞 罰	平成 25 年 5 月	(一社)信号工業協会 信号功労賞受賞

(2) 平成 29 年春の叙勲結果

I 類候補者として(株)京三製作所会長 西川勉氏、II 類(瑞宝単光章)候補者として日本信号(株)元社員 鈴木良夫氏の 2 名を推薦し審査がおこなわれてきたが、平成 29 年 3 月 21 日に内閣府より鉄道局技術企画課に内示があつて受章が決定した。

西川氏は旭日小綬章、鈴木氏は瑞宝単光章の受章となる。

伝達式及び拝謁（皇居）は 5 月 10 日(水)プリンスホテル 2 階「鳳凰の間」及び皇居で実施される。

8. 平成 28 年「桜を見る会」

内閣総理大臣主催の「桜を見る会」が H28 年 4 月 9 日(土)新宿御苑で開催された。当協会から H27 年度の叙勲で瑞宝単光章を受章された、澁木喬司氏（元三工社社員）と吉田圓治氏（元大同信号社員）の 2 名が招待された。

9. 平成 29 年「桜を見る会」

平成 28 年の叙勲受章者他を招待して平成 29 年「桜を見る会」が開催され、当協会関係では平成 28 年春に瑞宝単光章を受章した綱川睦雄氏（元日本信号社員）が国交省の推薦を受け、今般内閣府から内定を受け招待されることが決定した。

[5 - 2] 経済産業省関係

1. 日本工業標準調査会 鉄道技術専門委員会（H28.7.19）

日本工業標準調査会鉄道技術専門委員会は経済産業省産業技術環境局産業基盤標準化推進室が事務局となり、技術関係の各協会（鉄道電気技術協会や鉄道車両工業会など）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から具申のあった工業標準原案を審議する委員会であり、JIS の制定・改廃などを審議する場であり、信号工業協会も委員となっている。

現在は、(株)京三製作所 信号事業部技監 齊藤嘉久が当協会代表として日本工業標準調査会臨時委員の委嘱を受けて活動している。

H28 年 7 月 19 日に経産省にて第 2 回日本工業標準調査検討会 標準第一部会鉄道技術専門委員会が開催された。議事は第 1 回同様、複数の JIS 化に絡む審議を行った。内容は JISE5000 番代の鉄道車両の推進軸、同電子機器、同電力変換装置及び E3016 の電気踏切遮断機 性能試験方法の 4 件について JIS 改正審議がおこなわれた。

2. 促進税制証明書発行業務

生産性向設備投資促進税制は平成 25 年 1 月に施行され、平成 29 年 3 月 31 日をもって法律の期限を迎え廃止となります。

3. 中小企業経営強化法の説明と証明団体受諾について

中小企業等経営強化法の概要及び中小企業庁による説明会資料を 6 月 14 日に会員 20 社宛に配布した。

その後、6 月 18 日に経産省（中小企業庁）－国交省経由で本件の（第 3 者）証明書発行団体としての「承諾依頼書」が配信され、6 月 27 日付けで中小企業庁事業環境部企画課長宛に「中小企業等経営強化法に基づく固定資産税の課税標準の特例に係る証明書発行団体 承諾書」を提出した。

【6】他省庁・他協会関係

1. 平成 28 年度電気関係受章者祝賀会の開催

平成 28 年の電気関係受章者祝賀会は例年通り日本鉄道電気技術協会、鉄道電業安全協会、信号工業協会の電気関係 3 協会の共催で平成 28 年 12 月 12 日(月) 17 時～、東京駅のステーションコンファレンス東京サピアタワー 6F で開催された。

今年度の春と秋の叙勲受章者は 12 名、国土交通大臣表彰者は 4 名の計 16 名となり、内 9 名の出席をいただき開催された。

【7】海外技術協力等

1. 日中鉄道友好推進協議会 (H28.6.20)

日中鉄道友好推進協議会第 19 回通常総会及び第 35 回理事会は昨年同様書面審議での開催となり、平成 28 年 6 月 20 日に開催された。

平成 27 年度事業報告、同収支決算報告、平成 28 年度事業計画(案)、収支予算(案)、理事及び役員を選任などの議案について書面審議で回答をした。

2. 海外鉄道技術協力協会 (JARTS) (H28.6.13)

第 52 回定時社員総会が平成 28 年 6 月 13 日に学士会館にて開催され、平成 27 年度事業報告、収支決算報告、平成 28 年度事業計画(案)、収支予算(案)、役員を選任などの議案が審議された。

【8】事業活動関係

[8-1] 会報の発行

(1) 会報第 39 号の発行

会報第 39 号を平成 28 年 7 月に発行し、会員企業、官公庁はじめ全国の鉄道事業者その他で計 349 宛先、配布部数は 495 部、ボリュームは 32 頁となった。

(主要記事構成)

巻頭言 (株)三工社 代表取締役社長 上條恵司

「夢と議論～アシュアランスとシームレス」

会員会社紹介	入会のご挨拶	旭光通信システム(株)
	入会のご挨拶	林総事(株)
	入会のご挨拶	フジプレコン(株)
技術紹介	透過形可動式ホーム柵	(株)京三製作所
	三線式軌道回路区間用帰線リアクトル	日本信号(株)
信号以外の分野	危険走行検出システム	日本信号(株)
新製品紹介	カメラ付き踏切支障報知装置操作器ふた	(株)三工社
	あいの風とやま鉄道運行管理	日本信号(株)

	新宿高速バスターミナル案内装置	(株)京三製作所
	固定式列車接近警報装置	(株)てつでん
Q C 情報	ISO 2015 年版の解説	日本信号(株)
協会の動き	平成 28 年度各種行事、会員会社役員人事他	

(2) 会報第 40 号の発行

会報第 40 号を平成 29 年 1 月に発行し、会員企業、官公庁はじめ全国の鉄道事業者その他に約 495 部配布した。ボリュームは 36 頁となった。

(主要記事構成)

巻頭言	(株)一誠電機製作所 代表取締役社長 今川英明 「新年のご挨拶」	
会員会社紹介	入会のご挨拶 入会のご挨拶 会社紹介	ヨシモトポール(株) 府中電設工業(株) 吉原鉄道工業(株)
論文	鉄道事故の対応と関係者	押立貴志
技術解説	製品開発プロセスのグローバル化 第一種電気機連動機の引き取りと復元動態保存	日本信号(株) (株)京三製作所
新製品紹介	防災シート 地上子試験機 TS-2 形	吉原鉄道工業(株) (株)三工社
InnoTrans2016 へ出展		(株)京三製作所 日本信号(株) 林総事(株)
Q C 情報	工作機械とものづくり	(株)大館製作所
協会の動き	平成 28 年度各種行事他	

[8 - 2] 信号工業協会表彰

平成 28 年度の協会表彰（信号貢献賞・功労賞）は平成 28 年 5 月 20 日の第 57 回定時社員総会終了後に表彰式が行われ、戸子台会長より信号貢献賞 1 名、信号功労賞 9 社 11 名の方々に賞状と商品が授与された。

[8 - 3] 鉄道信号用装置・機器の耐用寿命に関する検討委員会

1. 活動状況

今年度の協会事業活動の一つである「信号用装置・機器の耐用寿命に関する検討委員会」については Q C 連絡会の下に実行部隊となる対象分野別の分科会を発足させて取

り組んでいる。全体の構成はQC連絡会の元、7つの分科会に分かれ、延べ38社77名と多くの技術者の参加をいただいて活動している。

- | | |
|-----------------------|----------|
| ① リレー分科会 | 構成3社 4名 |
| ② システム機器・電源機器分科会 | 構成6社 15名 |
| ③ 動力機器分科会 | 構成4社 7名 |
| ④ 転てつ付属機器分科会 | 構成8社 18名 |
| ⑤ 電子連動装置分科会 | 構成4社 12名 |
| ⑥ 信号機柱類分科会 | 構成9社 13名 |
| ⑦ 鉄道信号用コンクリート二次製品類分科会 | 構成4社 8名 |

検討報告書は単に耐用年数を記述するだけでなく、鉄道事業者の安全と安定輸送の実現に向けた取り組みにメーカーとしても側面から支援・貢献する資料とすべく、機器の取扱い上の注意事項や保守上の要点なども含めた（肉付けをした）内容にするよう事務局から指示した。また、標識類、踏切警報機、信号機柱など一部製品に抜けがあったため更新版では追加掲載することとし、分科会も2つ新設した。

2. 活動期間

本委員会の活動期間は平成28年度末（H29/3）を予定し、印刷発行は4月を予定していたが、一部分科会では耐用寿命の基準や定義等に苦労し、また他の分科会との合同協議が必要なものも出てきたため2か月ほど遅れ、発刊は6月頃になる予定である。

[8-4] 賀詞交歓会の開催

平成29年1月4日（水）16:30-18:00

会場 KKR ホテル東京 11階大宴会場「孔雀の間」

信号工業協会恒例の新年賀詞交歓会が竹橋のKKRホテル東京で、来賓、協会役員、叙勲者及び会員企業関係者など約140名の出席のもと盛大に開催された。